



人権教育だより



那須町立高久小学校
令和8年6月12日発行
第1号

高久小学校の学校教育目標の一つに「人を大切にする子」があります。「人」とは、友達や家族、地域の人々はもちろん、自分自身も含まれます。相手のよさだけでなく、自分のよさも認め、互いに高め合える児童の育成を目指して、日々様々な取組を行っていきます。人権教育だよりでは、子供たちの活動の様子や人権教育に関する情報を紹介します。

《人権ってなに？》（お子様と一緒に読んでみてください。）

人権とは、「人間として自分らしく **幸せ**に生きる権利」です。人権は、だれもが生まれたときからずっともっている大切なものです。わたしたちは、一人一人の人権を守る努力をしなければなりません。

一人一人の違いを認めたり、自分や友達のよいところを見つけたりすることで、人権を守ることができます。思いやりと優しい心をもって、楽しい毎日を過ごしましょう！



でも残念なことに、いまだにこの「人権」が守られないことがあるのです。では「人権」を守るためには、どうすればよいのでしょうか？1年間を通して、一緒に考えていきましょう。



《第1回高久小学校人権教育週間！》

本校では6月と12月に人権教育週間を実施します。児童一人一人が自分を大切にするとともに、友達、家族、地域の方々など、自分の周りにいる人も大切にしようとする気持ちを高めます。6月は15日～21日が人権教育週間です。この機会に、ぜひお子様と一緒に人権について考えてみてください。

(1) 人権標語の募集

人権に関する標語を作成します。特に低学年の児童は御家庭での御協力をよろしくお願いします。※《人権標語を作ろう》を参考にしてください。

(2) 人権意識を高める放送

お昼の放送で、人権に関するクイズを出します。だれにでも起こり得る、身近な話題を取り上げ、自分事として考えるきっかけにできるようにします。

(3) 人権に関する授業

各学年に応じて人権に関する授業を行います。道徳などで友達について考えたり、各教科で友達と伝え合い、学び合いをしながらコミュニケーションスキルを高めたりします。

(4) 人権に関する本の紹介

友達、バリアフリー、LGBTQなど、人権について考えられる本を紹介します。

人権の大切さに気付き、差別のない、よりよい人間関係をつくらうとする意欲を高めます。



《人権標語を作ろう》

一人一人が自分や家族、友達を大切にしようとする気持ちを高めていけるように、心が温かくなる標語や勇気がわいてくるような標語を作りましょう。5音・7音・5音のリズムにすると、とてもリズムよく響きます。下のような言葉(キーワード)を使ってみてください。自分なりに「こんな自分になりたい!」「こんな学校にしていきたいなあ」という願いを書いてみましょう。1・2年生のみなさんは、家の人と一緒に考えてみてください。記入用紙は本日別紙通知を配布したので、御確認ください。

<キーワード>

心、愛、思いやり、勇気、仲間、ともだち、ハート、
みんなで、だれでも、笑顔、スマイル、やさしさ、
大切、平等、人間、同じ、人権、いいね、仲良し、
よかった、大丈夫、ありがとう、自分(私)らしさ、
ありのままで、十人十色 など



人権教育ミニ情報!

《知っていますか? 様々な人権問題》

人権教育の推進に当たり、栃木県では各教科等の授業において、発達の段階や地域の実情等を踏まえて、様々な人権問題を取り上げ、指導することとしています。取り上げる人権問題は以下のとおりです。

- ・ 女性 ・ 子ども ・ 高齢者 ・ 障害者 ・ 部落差別(同和問題)
- ・ 外国人 ・ HIV感染者、ハンセン病患者及び元患者 ・ 犯罪被害者とその家族
- ・ インターネットによる人権侵害 ・ 災害に伴う人権問題 ・ アイヌの人々
- ・ 刑を終えて出所した人 ・ 性的指向、性自認にかかわる人権問題
- ・ ホームレス等生活困窮者にかかわる人権問題 ・ 北朝鮮当局による拉致問題等

それぞれの人権問題について、どんな課題があるのか、どのような配慮、行動が求められているのか、子どもたちだけでなく、大人も正しく理解する必要があります。この機会に、保護者の皆様もお子様と一緒に考えてみませんか?

これからも一人一人が人権を意識して、
友達のこと、自分のことも大切に思いやる
温かい高久小学校をつくっていきましょう!!

